

# 「小松市テニス協会40周年記念誌『白球呼友』」に特集された小松ジュニアの歩み

## ジュニアのページ

### 小松ジュニアの歩み

小松ジュニアの歩み

平成5年春、集落のジュニア選手3名が県大会に出場しました。第2回戦で敗退して、涙を流すというデビュー戦でした。その名の選手が小松市出身ということで、一瞬の輝きもあふれていたことになりました。その後も、国府台テニスコートが、そこで2回の練習が繰り返されました。これが、小松ジュニアの前身です。

徐々に練習を重ねていくうちに、選手と協力の手を伸ばして下さったのが、森小松市テニス協会でした。手取からのスタートでしたが、選手育成のための一貫指導を認めてもらうことができました。

その歩みの中で、多くのコーチの方々が参加し、右肩に北陸代表する選手を輩出するに至りました。皆さんのご協力とご指導のおかげで感謝しています。また、OB・OGの方が指導をしてくれて、練習の指導にあたる小松ジュニアの財産となっています。

現在、国府台、多くの市町村テニス協会の指導員がジュニアコートが開設し、それぞれの特色を発揮して活躍している姿を見て嬉しく思っています。

また、小松市テニス協会の40周年を記念する節目の年、国民体育大会青少年の部に小松ジュニア出身の選手が参加し、加賀市出身の代表選手に選ばれることになりました。これは、小松ジュニアの歩みとして、大きな一歩を踏み出しています。今後も、協会の発展に貢献し、選手を輩出していきます。

今日も、北陸 全国 世界で活躍することを夢見て、国府台コートジュニア達の活躍に期待しています。

## ジュニアのページ

### 親から

親から

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

## ジュニアのページ

### コーチから

コーチから

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

## ジュニアのページ

### 毎月コーチ

毎月コーチ

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

## ジュニアのページ

### ただいま活躍中

ただいま活躍中

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(母)」  
●「思えばあれはあんなに楽しかった(父)」

## コーチの言葉から

まず、礼儀正しくあいさつをしましょう。

「足を動かし、高い打点で振り切る。最後まであきらめない。」小松ジュニアの原点です。

「心・技・体」に加え、「智・仁・勇」をあわせ持つプレイヤーがこの知から育つよう願っています。



平成15年(2003年)より、小松市広報を通じて募集するという形態を取るようになった。ジュニアたちも20人を越えるようになり、組織的な運営と保護者の協力体制も必要となっていた。

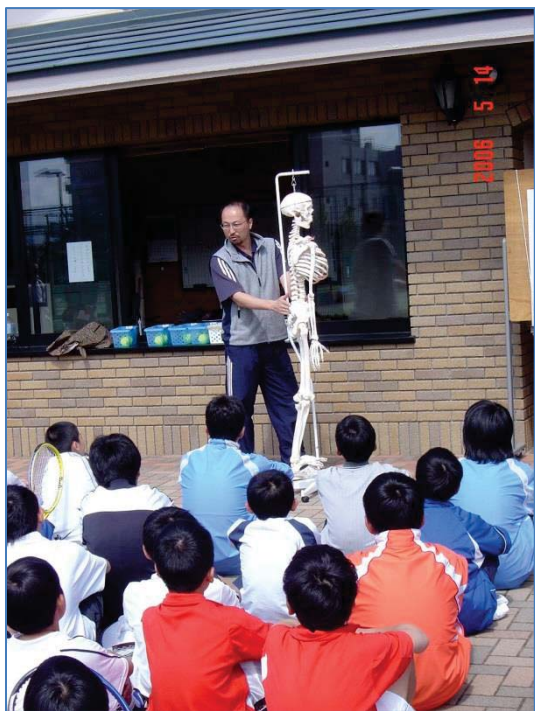
第1期生は数年後に全国を舞台に活躍するようになる。

バーベキュー大会(2005.10.30 バードハミング鳥越テニスコート)



岩月俊二氏（日本テニス協会医科学委員会委員）が北陸先端科学技術大学院大学の博士課程に來られ、小松ジュニアのコーチとしてお手伝いしていただいた。それ以降、科学的なトレーニングと10歳以下にはPLAY&STAYが導入され、車イステニスとの交流やボランティア活動にも積極的に参加することとなる。これは、小松ジュニアが全国で活躍する環境と基礎が整えられる時期と重なっている。

沢野は平成16年（2004年）から平成24年（2012年）まで石川県テニス協会の強化・ジュニア委員長を務め、岩月氏と西出邦昭氏が委員会に参加して強化の先頭に立つこととなった。



岩月俊二氏より身体の構造と使い方を学ぶ  
マナー・キッズ大会（2006. 5. 14）



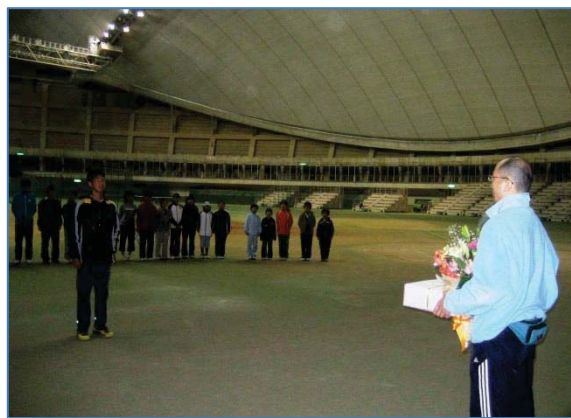
車イステニスの体験と交流（2006. 5. 14）



香川県ジュニアと車イス、明峰高校との交流会  
（2007. 11. 24）



トレーニング（2009. 11. 21）



ありがとうございました。（2011. 3. 31）